

新型コロナウイルス感染症対策に関する アンケート調査

令和2年12月
農林水産省食料産業局食品製造課食品企業行動室
(FCP事務局)

アンケート調査の目的等

目的	消費者の信頼向上に取り組んでいるFCP（フード・コミュニケーション・プロジェクト）活動の参考とするため新型コロナウイルス感染症における食品事業者等の対応について、アンケート調査を実施
調査対象	消費者の信頼向上に取り組んでいるFCP参加食品事業等のうち、FCPメールマガジンに登録している689会員（人）
調査期間	令和2年8月12日（木）から19日（木）
有効回答者数	148会員（回答率：21.5%）*小数点第2位四捨五入
方法	インターネットによる調査
調査内容	新型コロナウイルス感染症に係る以下の8項目 1. 従業員の安全対策における課題の有無 2. 次の感染症拡大に備えて、従業員の安全対策における一番必要と思う対応 3. 製品等の安定供給における課題の有無 4. 次の感染症拡大に備えて、製品等の安定供給上における一番必要と思う対応 5. 消費者に向けた情報提供における課題の有無 6. 次の感染症拡大に備えて、消費者に対して一番伝えるべきだと思う情報 7. 所属部署における感染症対策における実施した対応（自由記入） 8. 感染症対策における業務継続において一番必要だと思ったこと（自由記入）

アンケート調査結果の概要（1）

従業員の安全対策について

- ✓ 新型コロナウイルス感染症に伴い、従業員の安全対策に「課題があった」が60.1%と最も多く、次いで「課題はなかった」が22.3%、「わからない」は17.6%であった。
- ✓ 次の感染症拡大に備えて、従業員の安全対策における一番必要だと思う対応・取組については、「マスクや消毒薬等を使用した感染症予防策・3密を避ける飛沫感染予防策」が50.7%と最も多く、次いで「感染症に係る社内マニュアルの整備・改訂・訓練」が27%、「感染症に係わる情報収集・提供」が12.2%であった。従業員の安全対策については、感染症予防策・3密を避ける飛沫感染予防策が必要との結果であった。
- ✓ その他では、感染拡大地域への出張可否判断、テレワーク環境の整備と業務方法の見直しなどの回答があった。

製品等の安定供給

- ✓ 新型コロナウイルス感染症に伴い、製品等の安定供給に「課題があった」が66%と最も多く、次いで「課題はなかった」が26%、「わからない」は8%であった。
- ✓ 次の感染症拡大に備えて、製品等の安定供給上における一番必要だと思う対応・取組については、「稼働・営業時間等の勤務体制の見直し、労働力の確保」が34.5%と最も多く、次いで「原材料の調達・販売等における取引先の見直し」が21.6%、「感染症に係わる社内マニュアルの整備・改訂・訓練」が20.3%であった。製品の安定供給については、業務体制に係る対応が必要との結果であった。
- ✓ その他では、消費者の冷静な消費行動と周りのことをよく考え必要な時に必要分を買うという購買姿勢、ウイルスに対する正しい知識と情報、新規供給先の開拓、適切な感染防止対策の実施などの回答があった。

アンケート調査結果の概要（2）

消費者に向けた情報提供

- ✓ 新型コロナウイルス感染症に伴い、消費者に向けた情報提供が出来たかの設問については、「わからない」が45.3%と最も多く、次いで「出来た」が29.1%、「出来なかった」は25.6%であった。
- ✓ 次の感染症拡大に備えて、消費者に対して一番伝えるべきだと思う情報については、「製品・商品の安全性」が38.5%と最も多く、次いで「商品供給・在庫について」が25%、「マスクや消毒薬を使用した感染予防策・密を避ける飛沫感染予防策」が16.2%であった。消費者に向けた情報発信については、製品・商品の安全性を伝えることが必要との結果であった。
- ✓ その他では、企業として感染拡大防止策をどのように対応しているかを具体的に伝えること、適切な感染防止対策の情報伝達などの回答があった。

所属部署における感染症禍における実施した対応（自由記入）

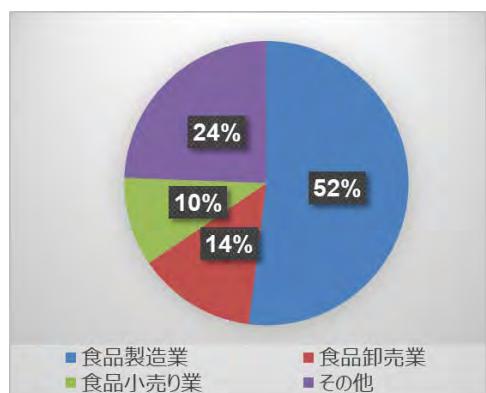
- ✓ あなたが所属する部署では、新型コロナウイルス感染症禍において、どのような対応を実施したかについての設問では、在宅勤務やテレワーク・時差出勤等の「出社制限」、マスクの着用や、消毒薬の設置等の「感染防止策」、出張・商談など「人と接触する機会の制限」、商談・会議のリモート化等の経済活動の変更等の「従業員の安全管理について」に関連した回答が多かった。
- ✓ その他では、感染時の消毒マニュアル作成や感染時のフロー作成等の「マニュアル・ルール作成」に関連した回答、お客様向けの消毒薬の準備や体温計の設置などの回答があった。

感染症禍における業務継続において一番必要だと思ったこと（自由記入）

- ✓ あなたが新型コロナウイルス感染症禍における業務継続において、一番必要だと思ったこと・思うことについての設問では、手洗い、マスクの着用の徹底等の「従業員の安全管理について」に関連した回答が多かった。
- ✓ その他では、業務の見える化等の「業務体制の整備」に関連した回答、BCPマニュアル策定等の「クライシスマネジメント・リスクマネジメント」に関連した回答、従業員の雇用対策やメンタルケア、経営者がスピード感をもって対応することなどの回答があった。

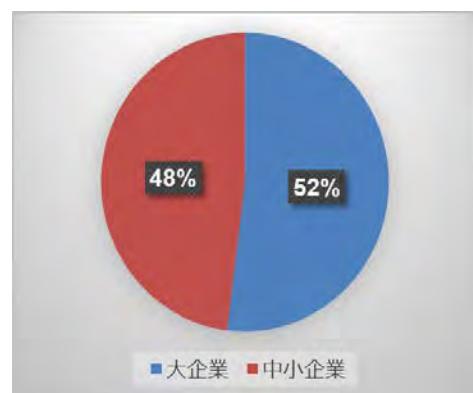
■業種

食品製造業 77
食品卸売業 20
食品小売業 15
その他 36



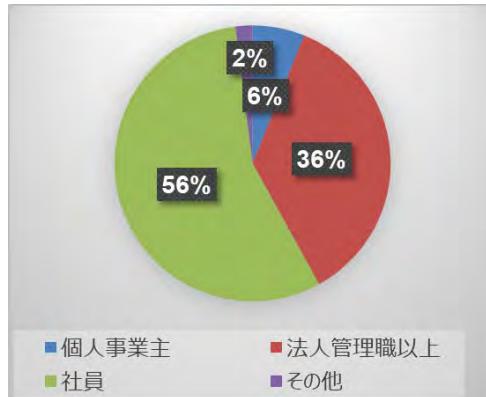
■規模

大企業 77
中小企業 71



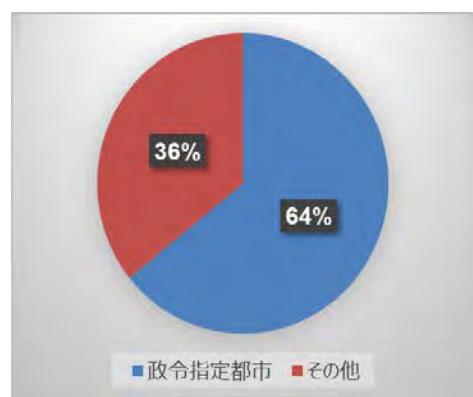
■役職

個人事業主 9
法人管理職以上 53
社員 83
その他 3



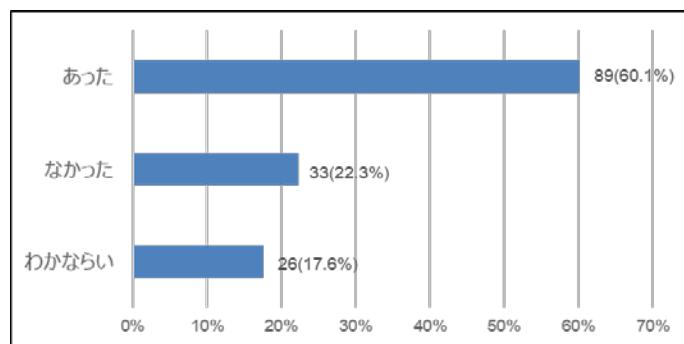
■勤務地

政令指定都市 95
その他 53



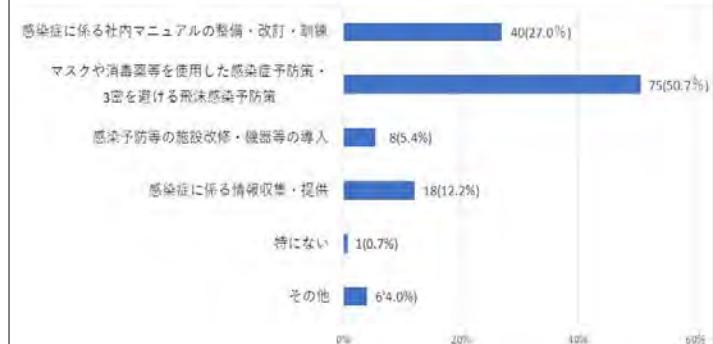
アンケート調査結果（従業員の安全対策）

1. あなたは新型コロナウイルス感染症に伴い、従業員の安全対策に課題があったと思いましたか



新型コロナウイルス感染症に伴い、従業員の安全対策に課題があったかの設問に対しては、「あった」が60.1%であった。
各業種別の「あった」と回答した割合は、食品製造業が62.3%、食品卸売業が55%、食品小売業が73.3%であった。

2. あなたが次の感染症拡大に備えて、従業員の安全対策における一番必要だと思う対応・取組は何ですか



従業員の安全対策における一番必要だと思う対応・取組は、「マスクや消毒薬等を使用した感染症予防策・3密を避ける飛沫感染予防策」が50.7%、「感染症に係る社内マニュアルの整備・改訂・訓練」が27%であった。

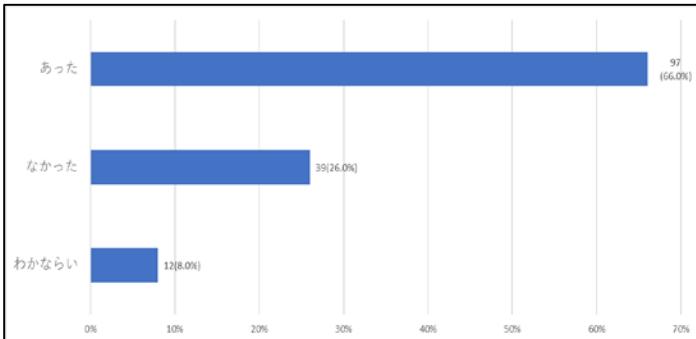
2. の設問で「その他」を選択された方の主な回答

- ・感染拡大地域への出張可否判断
- ・テレワーク環境の整備と業務方法の見直し
- ・接觸部（ドアノブ・洗濯機やエアコンの操作盤）の消毒の標準化
- ・労働集約型の解消
- ・感染症流行時の供給能力の確保
- ・政府指針のみに頼らず、自社の状況等を踏まえた柔軟な勤務体制の構築

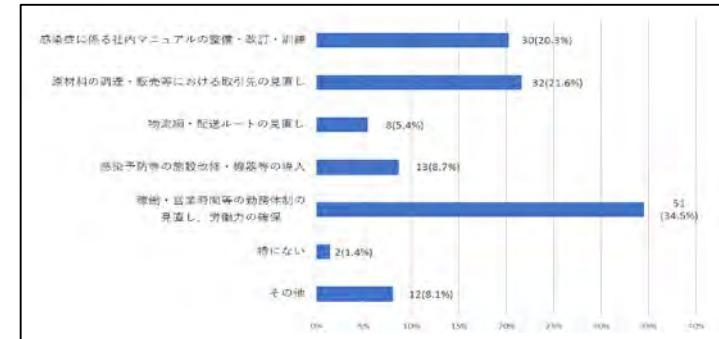
アンケート調査結果（製品等の安定供給）

(n=148)

3. あなたは新型コロナウイルス感染症に伴い、製品等の安定供給に課題があったと思いましたか



4. あなたが次の感染症拡大に備えて、製品等の安定供給上における一番必要だと思う対応・取組は何ですか



新型コロナウイルス感染症に伴い、製品等の安定供給に課題があったかの設問に対しては、「あった」が66%であった。各業種別の「あった」と回答した割合は、食品製造業が67.5%、食品卸売業が55%、食品小売業が86.7%であった。

次の感染症拡大に備えて、製品等の安定供給上における一番必要だと思う対応・取組については、「稼働・営業時間等の勤務体制の見直し・労働力の確保」が34.5%、「原材料の調達・販売における取引先の見直し」が21.6%であった。

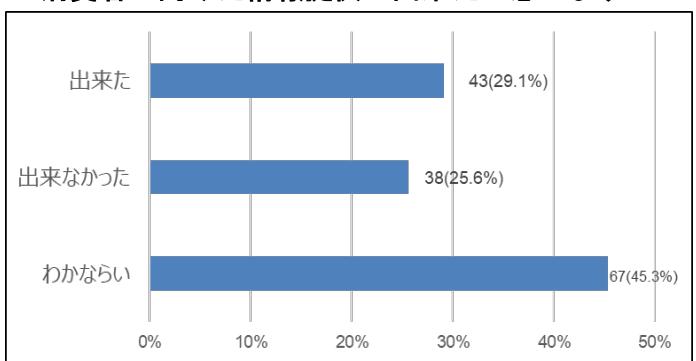
4. の設問で「その他」を選択された方の主な回答

- ・緊急資金
- ・サービス手段の変更
- ・消費者の冷静な消費行動（周りのことをよく考え必要な時に必要な分を買うという購買姿勢）
- ・ウイルスに対する正しい知識、情報
- ・今までに体験したことのない生活様式への対応
- ・新規供給先の開拓
- ・適切な感染防止対策の実施
- ・衛生資材（手袋・マスク等）の安定手配
- ・調達戦略（主要調達先が海外）の見直し

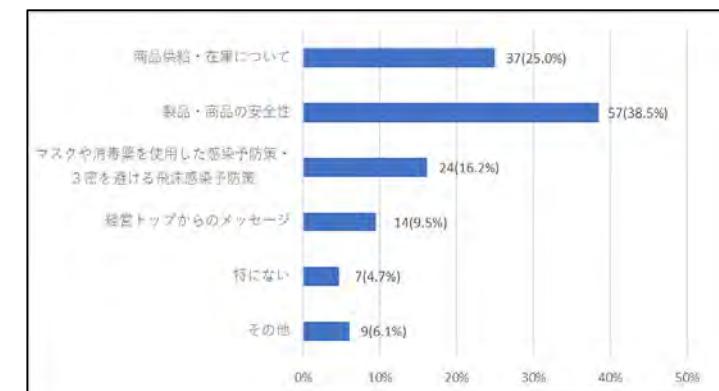
アンケート調査結果（消費者に向けた情報提供）

(n=148)

5. あなたは新型コロナウイルス感染症に伴い、消費者に向けた情報提供が出来たと思いますか



6. あなたが次の感染症拡大に備えて、消費者に対して、一番伝えるべきだと思う情報は何ですか



新型コロナウイルス感染症に伴い、消費者に向けた情報提供が出来たかの設問に対しては、「分からぬ」が45.3%、次いで、「出来た」が29.1%であった。各業種別の「出来た」と回答した割合は、食品製造業が18.2%、食品卸売業が15%、食品小売業が40%であった。

次の感染症拡大に備えて、消費者に一番伝えるべきだと思う情報は、「製品・商品の安全性」が38.5%、次いで「商品供給・在庫について」が25%、「マスクや消毒薬を使用した感染予防策・3密を避ける飛沫感染予防策」が16.2%であった。

6. の設問で「その他」を選択された方の主な回答

- ・企業として感染拡大防止策をどのように対応しているかを具体的に伝えること
- ・個人個人の自己管理の徹底と自粛の必要性と協力体制
- ・正しい知識と行動に関する情報
- ・個人衛生（体調不良時の自粛、手洗いなど）情報
- ・適切な感染防止対策の情報伝達
- ・エビデンスによる、正しくてわかりやすい情報

アンケート調査結果（自由記入）

(n=148)

7. あなたが所属する部署では、新型コロナウイルス感染症禍において、どのような対応を実施したかについて（主な回答）

従業員の安全管理関係

- ✓ 従業員の心身のフォローと新たな業務体制への支援
- ✓ 在宅勤務・テレワークの実施、出社人数の制限、3密にならないようリモート会議等を有効活用
- ✓ 感染症予防策、ソーシャルディスタンス、体調管理の徹底
- ✓ 対面の商談は中止、不要な外出は禁止、電車での移動禁止
- ✓ 在宅勤務体制の計画的な実施、席間にビニールシート、消毒・換気・検温
- ✓ 出社と在宅の勤務体制ローテーション化、2チーム制による感染リスクのコントロール
- ✓ 休憩室、更衣室の人数制限

マニュアル・ルール策定関係

- ✓ やむを得ず出社する場合のルールの提示
- ✓ 従業員感染時の消毒マニュアルの作成
- ✓ 感染者対応フローの制定・見直し
- ✓ 感染症に関する社内マニュアルの整備・改定・指導
- ✓ 工場で罹患者（疑い含む）発生時の対応策の検討・共有
- ✓ 店舗来店時の消毒、マスク着用・入店人数の制限のお願い
- ✓ 取引先との正しい感染防止対応策の連携
- ✓ 店舗従業員の衛生管理ルールの見直し

設備・施設関係

- ✓ キヤッショレス決済の導入、注文品のデリバリー化、資材・衛生品の確保、社内・工場内の清掃強化
- ✓ 電解次亜水を使用した店内清拭
- ✓ 販売店舗を一時closeし、販売はウェブで対応
- ✓ コールセンター営業時間の短縮
- ✓ 工場の厚生棟の使用方法の改善
- ✓ お客様向け消毒薬の準備や体温計の設置
- ✓ お客様の負を解消するため、with, after corona におけるパラダイムシフト（社会規範や価値観の変化）の分析と経営戦略の検討による店舗状況の改善

その他

- ✓ 消費者からの製品に関する問合せに対する回答
- ✓ 消費者の不安解消のための情報発信
- ✓ 消費者の生活の変化に伴う不安や疑問に役立つ新たな情報発信
- ✓ 各工場の状況や取り組みのヒヤリングを共有
- ✓ 商品の個包装
- ✓ 行政機関の指針等に従った感染防止対策
- ✓ 政府や業界団体の指針などを関係部署、系列会社に発信
- ✓ 電子印/電子サインの奨励

アンケート調査結果（消費者に向けた情報提供）

(n=148)

8. あなたが新型コロナウイルス感染症禍における業務継続において、一番必要だと思ったこと・思うことについて（主な回答）

従業員の安全管理関係

- ✓ 手洗い、マスク着用など個人的な対策の徹底
- ✓ 自身の体調管理
- ✓ 工場併設の事務所では、事務員は交代でテレワークを実施
- ✓ 出勤せざるをえない工場従業員に、感染症をうつさないため、昼食時は、事務所の事務員と工場の従業員の接触を防ぐ仕組みづくり
- ✓ テレワークの導入による3密を作らない取組み
- ✓ マスクや消毒薬の安定確保、工場内感染防止策の徹底

業務体制の整備関係

- ✓ 業務の整理整頓
- ✓ リモートワークを前提とした資料のデジタル管理の促進
- ✓ 業務の見える化
- ✓ 在宅ワークの整備、在宅勤務時の意志決定
- ✓ 在宅勤務等に対応するための業務のデジタル化の推進
- ✓ 多様な働き方を取り入れ、これまでと同じパフォーマンス（開発、生産、営業）を維持するため、新規設備の導入や従業員の仕事の仕方の変更等
- ✓ 業務の絞り込み

リスクマネジメント関係

- ✓ 社内クラスターの発生を想定した危機管理
- ✓ 感染症に関するBCPや対応マニュアルの整備と有効性の検証
- ✓ 急な供給増に対する対応準備（複数の供給先の確保等）
- ✓ 新しい感染症の対応マニュアルは以前からあったが、訓練を行っていないことから、全く機能しなかったため、マニュアルや機材の整備、訓練の継続的な実施
- ✓ 事業継続に必要な業務の特定と人員確保
- ✓ 企業が所持しているマニュアルや仕組みに蓋然性・妥当性・有効性を持たせ、徹底
- ✓ 長期的な視点によるリスク分散

その他

- ✓ 出社することの必要性を個々の人レベルで判断
- ✓ 従業員の給与や待遇など金銭面と雇用の対策
- ✓ 社員のメンタルケアと企業ができる社会保障の充実化
- ✓ 必要な商品が必要な人に提供できる道筋の確保
- ✓ 感染者または疑い者から、速やかに報告される環境作りとして、偏見や差別をしないこと、ねぎらいや敬意を払うことを従業員に説明
- ✓ 経営者がスピードをもった事業継続のための柔軟な対応
- ✓ 企業と行政との情報の整理・事前共有
- ✓ 正しく恐れること
- ✓ サプライヤーと売り手のコミュニケーション

新型コロナウイルス感染症対策に関するアンケート調査票

農林水産省食品製造課FCP事務局では、FCP活動の参考とするため、新型コロナウイルス感染症対策に関するアンケート調査を実施します。

アンケート結果は、個人を特定出来ない形で、FCP勉強会等においてご紹介させていただく予定です。アンケートは5分程度で記入できることから、あなたが勤務している会社の新型コロナウイルス感染症対策についてあなたが感じたこと、思ったこと、思っていることを教えてください。

■あなたの職業について教えてください。

1. 業種 ①食品製造業 ②食品卸売業 ③食品小売業 ④その他

2. 規模 ①大企業 ②中小企業

*中小企業の範囲

(従業員には、パートタイム社員・臨時社員・派遣社員は含みません。)

●食品製造業：資本金3億円以下又は従業員300人以下

●食品卸売業：資本金1億円以下又は従業員100人以下

●食品小売業：資本金5千万円以下又は従業員50人以下

3. 役職 ①個人事業主 ②法人管理職以上 ③社員

④その他 ()

4. 勤務地 ①政令指定都市 ②その他

■あなたが勤務している会社の新型コロナウイルス感染症対策について、あなたが感じたこと、思ったこと、思っていることを教えてください。

1 従業員の安全対策について

(1) あなたは新型コロナウイルス感染症に伴い、従業員の安全対策に課題があったと思いましたか。

- ① あつた
- ② なかつた
- ③ わからぬい

(2) あなたが次の感染症拡大に備えて、従業員の安全対策における一番必要だと思う対応・取組は何ですか。以下の選択肢よりお選びください。

- ① 感染症に係る社内マニュアルの整備・改訂・訓練
- ② マスクや消毒薬等を使用した感染予防策・3密を避ける飛沫感染予防策
- ③ 感染予防等の施設改修・機器等の導入
- ④ 感染症に係わる情報収集・提供
- ⑤ 特にない
- ⑥ その他 ()

2 製品・商品の供給（生産・物流・販売）について

(1) あなたは新型コロナウイルス感染症に伴い、製品等の安定供給に課題があったと思いましたか。以下の選択肢よりお選びください。

- ① あつた
- ② なかつた
- ③ わからぬい

(2) あなたが次の感染症拡大に備えて、製品等の安定供給上における一番必要だと思う対応・取組は何ですか。以下の選択肢よりお選びください。

- ① 感染症に係る社内マニュアル等の整備・改訂・訓練
- ② 原材料の調達・販売等における取引先の見直し
- ③ 物流網・配送ルートの見直し
- ④ 感染予防等の施設改修・機器等の導入
- ⑤ 稼働・営業時間等の勤務体制の見直し、労働力の確保
- ⑥ 特にない
- ⑦ その他 ()

3 消費者コミュニケーションについて

(1) あなたは新型コロナウイルス感染症に伴い、消費者に向けた情報提供が出来たと思いますか。以下の選択肢よりお選びください。

- ① 出来た
- ② 出来なかつた
- ③ わからない

(2) あなたが次の感染症拡大に備えて、消費者に対して一番伝えるべきだと思う情報は何ですか。以下の選択肢よりお選びください。

- ① 商品供給・在庫について
- ② 製品・商品の安全性
- ③ マスクや消毒薬等を使用した感染予防策・3密を避ける飛沫感染予防策
- ④ 経営トップからのメッセージ
- ⑤ 特になし
- ⑥ その他 ()

4 あなたが所属する部署では、新型コロナウイルス感染症禍において、どのような対応を実施したか、簡潔に記入してください。

自由記入

(記入例：店舗で入店の上限人数を設定し、密を作らないように対応を行った。)

5 あなたが新型コロナウイルス感染症禍における業務継続において、一番必要だと思ったこと・思うことを簡潔に記入してください。

自由記入

(記入例：マスクや消毒薬の供給が止まったことから、長期的な視点に立った在庫管理と複数の供給先の確保などのリスク分散)

アンケート調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

